

党 3 中全会の日程決定

田中 修

はじめに

10月29日、党中央政治局会議が開催され、党3中全会の日程を11月9－12日と決定した。本稿では、会議の内容（改革関連）を紹介する¹。

党中央政治局は、「改革全面深化の若干の重大問題に関する党中央決定」稿について、党内外の一定範囲で徴取した意見の情況報告を聴取し、本会議で討論された意見に基づき修正を加えた後、文件を18期3中全会の審議にかけることを決定した。

今回の意見徴取は党内民主を十分発揚し、各方面の意見を広範に徴取し、各地方・各部門及び関係方面と18回党大会代表は、文件稿について多くの好い意見・建議を提起した。逐条的に検討し、真剣に吸収し、全党及び各方面の知恵を集中して好い文件を制定することにより、新情勢下で改革を全面的に深化させるための綱領的文件としなければならない。

改革開放は、党が新時代の条件下において全国・各民族・人民を率いて進める偉大な革命である。党11期3中全会が開催されて35年、わが党は巨大な政治的勇氣をもって経済体制・政治体制・文化体制・社会体制・生態文明体制及び党の建設制度の改革を鋭意推進し、開放を不断に拡大し、その成果は世の注目を集めている。

新たな情勢の新たな任務に対し、小康社会を全面的に実現し、さらに進んで富強・民主・文明的で調和のとれた社会主義現代国家を実現し、中華民族の偉大な復興という中国の夢を実現するには、新たな歴史の起点の上で改革を全面的に深化させ、中国の特色ある社会主義の道への自信・理論への自信・制度への自信を不断に増強しなければならない。

改革を全面的に深化させるには、中国の特色ある社会主義の偉大な旗印を高く掲げ、鄧小平理論・「3つの代表」重要思想・科学的発展観を導きとし、信念を確固とし、共通認識を凝集し、統一的に企画して、協同して推進しなければならない。思想を更に解放し、社会の生産力を更に解放・発展させ、社会の活力を解放・増強し、各方面の体制メカニズムの弊害を断固として除去し、中国の特色ある社会主義事業の更に広範な未来の開拓に努力しなければならない。

改革を全面的に深化させるとは、即ち中国の特色ある社会主義制度を整備・発展させることである。改革の系統性・全体性・協同性を更に重視し、社会主義市場経済・民主政治・

¹ 会議ではほかに、「党・政府機関の節約励行・浪費反対条例」も審議された。重要会議も目前にして、指導部が政府・党内部の締付けを強化している様子がうかがえる。

先進文化・調和のとれた社会・生態文明の発展を加速することにより、全ての労働・知識・技術・管理・資本の活力を競って前進させ、発展の成果の恩恵を更に多く更に公平に全人民に行き渡らせなければならない。

改革を全面的に深化させるには、党の指導を強化・改善しなければならない。全局を総覧し、各方面を協調させるという党の指導核心の役割を十分発揮し、党の指導水準・執政能力を高め、改革の成功を確保しなければならない。

各レベルの党委員会は、改革についての指導責任を確実に履行し、科学的・民主的な政策決定メカニズムを整備し、指導グループ・指導幹部の改革推進能力を不断に高めなければならない。末端党組織の戦闘の砦としての役割を十分発揮させ、広範な党員の改革事業に身を投じるよう誘導し、改革の全面的深化のために貢献しなければならない。

(10月30日記)